

IBM Watson Compare and Comply Service

以下に記載される場合を除き、IBM Cloud の「サービス記述書」の条件が適用されます。

1. クラウド・サービス

IBM Watson Compare and Comply により、開発者は、適用文書 (契約書、請求書、その他) 内に含まれているデータを速やかに特定、理解することを中心としたユース・ケース・パターンに対処できるようになります。この製品により、お客様は以下が可能です。

- 文書内の「エレメント」(例: 文章) の意味体系分類
- 類似文書の比較
- フィードバック・ツールを使用した NLP モデルの改善

1.1 クラウド・サービスのデプロイメント

- Standard は、IBM Cloud Local で適用される「クラウド・サービス」のマルチテナント・デプロイメントです。

Standard デプロイメントは、Lite プランまたは Standard プランで提供されます。

- Premium は、IBM Cloud Local で適用される Premium プランを備えた「クラウド・サービス」のシングルテナント・デプロイメントです。Premium デプロイメントでは、共有 IBM Cloud インフラストラクチャーにおいて、隔離されたコンピュート・コンポーネント、転送中データと保存データの暗号化を備えた「クラウド・サービス」が提供されます。
- Dedicated は、IBM Cloud Dedicated における「クラウド・サービス」のシングルテナント・デプロイメントです。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=903C98D0131911E7B5CA75BD9194400E>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサービス・レベル・アグリーメントが、このサービスに適用されます。

3.2 テクニカル・サポート

基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサポート用語が、このサービスに適用されます。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。

- 「文書」とは、その先頭と末尾を示す文書のヘッダー・レコードとトレーラー・レコードで囲まれた有限量のデータ、または「クラウド・サービス」で処理される物理的文書を電子表示したものです。

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 継続的デリバリーおよびモデル改善

5.1.1 継続的デリバリー

本項は、**Standard** および **Premium** の各デプロイメントにのみ適用されます。

「クラウド・サービス」のこれらのデプロイメント計画は、お客様に対してダウンタイムを引き起こさない更新を可能にする、継続的なデリバリー・モデルに基づいて実行されます。

5.1.2 モデルの改善

「クラウド・サービス」上の基礎学習モデルはその性能を向上させるために、学習に基づいて、**IBM**により定期的に変更される場合があります。お客様が「クラウド・サービス」上でトレーニング済みの既存モデルは、すぐに影響を受けることはありません。お客様により更新されていない場合、有効期限が切れたモデルは「クラウド・サービス」を中断することなく最新モデルに更新されます。あらゆる新規モデルのトレーニングには、使用可能な最新モデルが取り入れられます。

5.2 バックアップ

これらの「クラウド・サービス」は、**IBM**が管理する自動バックアップ機能を、お客様のデータベース(トレーニング・データおよびカスタム・モデル・データまたはそのいずれかを含む)に対して、追加費用なしで提供します。バックアップは、以下の保存スケジュールに基づいてオブジェクト・ストレージを使用して、**IBM Cloud** データセンター内の地域間で利用可能なゾーンにわたって維持されます。

- 7日間の日次バックアップ
- 4週間の週次バックアップ
- 3か月間の月次バックアップ

各バックアップは、その時点で存在した最新バージョンのデータです。それぞれのバックアップはそのまま次の期間のバックアップとして引き継がれます。つまり、ある期間の最後のバックアップは、より長い期間の最初のバックアップになります(例:7日目のバックアップは最初の週次バックアップになります)。バックアップは古いものから削除され、**IBM**による災害復旧の場合にのみ(システム全体にわたる障害、データが破損した場合など)、お客様に提供される場合があります。

データ・バックアップにはタイム・スタンプが付きます。お客様は**IBM**と協力して、リストアを希望する日および**IBM**によるホストの場所を指定します。

5.3 データの破棄

本項は、**Lite** および **Standard** のデプロイメントにのみ適用されます。

IBMは、不使用の状態が120日を超えたお客様の「コンテンツ」を破棄する権利を留保します。

6. オーバーライド条件

両当事者間の「クラウド・サービス」基本条件の「コンテンツおよびデータ保護」項にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。

6.1 お客様コンテンツおよびデータの利用

6.1.1 コンテンツおよびデータに関してお客様が許諾する権利

本項は **Standard** デプロイメントにのみ適用されます。

IBM は、お客様の「クラウド・サービス」の利用によって生まれるお客様の「コンテンツ」に固有のものである結果（「洞察」）や、お客様を特定できる結果を利用したり開示したりしません。ただし IBM は、「クラウド・サービス」の一環として、「コンテンツ」および「クラウド・サービス」を提供する過程で得られた「コンテンツ」に由来するその他の情報（「洞察」を除きます。）を、調査、テスト、および「クラウド・サービス」関連のオファリングの開発のために使用します。

6.1.2 オファリングの構成

本項は **Standard** デプロイメントにのみ適用されます。

お客様は、お客様の「コンテンツ」を送信する際に以下のヘッダーで REST API 呼び出しのヘッダーを変更することにより、第 6.1.1 項に概要が記載された目的でお客様の「コンテンツ」を使用しないように IBM に指示することができます。

「X-WATSON-LEARNING-OPT-OUT: 1」

例えば、お客様の元のリクエストが以下の場合:

```
curl -u <username>:<passwd> -H "Accept: application/json" -d <payload_data> <service_url>
```

お客様はそれを以下のとおりに変更する必要があります。

```
curl -u <username>:<passwd> -H "Accept: application/json" -H "X-WATSON-LEARNING-OPT-OUT: 1" -d <payload_data> <service_url>
```

お客様がお客様の REST API 呼び出しのヘッダーを変更した場合、IBM は、「クラウド・サービス」の将来のプロビジョニングにおいてその指示に従い、当該送信に関連するお客様の「コンテンツ」を使用しないものとします。ただし、IBM Cloud の「サービス記述書」に従って別途許可される場合は除きます。ヘッダーは、データ送信の都度、変更しなければなりません。

6.1.3 フィードバック

お客様は、お客様が提供するフィードバックおよび提案を IBM が何ら制限なく使用できることに同意します。